を猛攻敵陣へ突撃するわが〇〇部隊(神交職

スロンドン十九日愛園通へ 実切りその虚を衝き比較的 脆弱なマデノ延長線を敷ケ 所において突破、空軍の掩 野において突破、空軍の掩 要げてフランス領侵入に成 功しべり自體も今や重大危 機に直面するに至つたが、 ロンドンにおけるドイツ軍 を合ければこの作数に對する観測を

第二年 である。 「正五多値か九十キロの正元五多年である。」、ベルギー戦線における。 「一となつてをり、前大戦 一となってをり、前大戦 一となってをり、前大戦 一となってをり、前大戦 一となってをり、前大戦 一となってなり、前大戦 では七野 一に比 である。

が、ドイツ軍の機略につ 作職を企画するであらう 作職を企画するであらう との観側が有力であった。 との観側が有力であった。 との観りであった。 との観りが有力であった。

日十二 月五 計算 2年 会計 間報 0 8 0 0 6 0 致行 ... 所

がが戦朝再 電は大學戦線の空を禁 力朝来猛烈なる攻撃を

哈市取引所 佛軍 總司令官 後任 に ウ将軍 「パリ十九日發國通」ルブラン大統領は十九日夜突如 海軍總司令官の更迭を發表 近東軍司令官ウェイガン大 にを國軍總監兼佛軍總司令 官に任命した

に於ては特に満洲の風土 に適應せる新様式を制定 することになつたのであ

る は未だあまり行はれぬやう ら、獲物が澤山あつたら皮に たい、といふのが新市街方 なければいそれこそ市民共 産に 正期の野犬狩りは日本内地 陰にでも援助を求めるがい らに於ては警察行事の一つと い▼山野で狼狩りの代りに んて は大ては警察行事の一つと い▼山野で狼狩りの代りに んってるる。 温洲國に於て 街中で野犬狩りも面白から にかってるる。 に対して いるのが新市街方 なければいそれこそ市民共 宏に 一つ野犬狩りをやつて貰ひ う▼若し警察で人手が足り ひねってある。 落胤は曲物 街の狼退治に狂犬豫防

本 る▼今定期の狂犬病養防法 が併しいくら何でもそんな事 射が行はれてゐる。之と共 に澤山は居るまい▼冗談はま に一雅狂犬病の病源となり さて置いて、ともかく新市な 場の野犬の撲殺を順行する 衛の社宅方面にセペード継 に一雅子の際殺を順行する 衛の社宅方面にセペード継 ことは、刻下の急務であら 種の野犬が盛んに出没して居住民の恐怖の種となつて あることは、見邇がせない事實である▼何とかして早く之を擦き、危險を未然に防止しても援助を求めるがい らせぬやう、充分注意され しことと 着君する。

れ作重は顕

+ 訪伊使節團 ポリ市

始末で国つてゐるから是非 できない▼ともかくこんな できない▼ともあいことは言ふま できない▼ともあかくこんな できない▼ともあから是非

水和十 越 內 政 路

機構改

財残部監数ケ師の敵を深々と誘致し各所に於て撃滅、 苦熱を働いて猛進撃を續け てゐるが、わか軍が作戦前 の態勢に復動するものと信 じ切つてゐた敵は、意表を 側いたわが反轉進撃に全く 肝を潰し早くも大混戯に陷

擴光强化を含む政府機構の南部の改組並びに企業處の南部の改組並びに企業處の

要柳実に基づく分科の改正で蔵よ二十一日臨時國務院で蔵よ二十一日臨時國務院を議を開催、要絅案の決定を行ふこととなった、尚右を行ふこととなった。

は古海経済、結城奈 決定を行ふ方針で減 決定を行ふ方針で減 が定義される

時國議で決定 南新大臣(呂新民生部大田) 制定要制 (仮称院會議は廿日午後初の國務院會議は廿日午後初の國務院會議は廿日午後一、物資物價統制法(假和)制定要制 外二件を上程審議した (仮称) がに (の) がに (

▲吉田朝次郎氏(同)同日来京ヤマトホテル 往來

吉岡書記官、平野、獲過兩書 市、澤田大使以下に迎へら 高、澤田大使以下に迎へら 高、澤田大使以下に迎へら

その日く

米國武器の

深山駐白大使

らひたい 窓吉マ 、選手諸君の勢をわぎ

中の米関武器の對外輸出 中の米関武器の對外輸出統 中の米関武器の對外輸出統 日本の共同政府は十九日四月 日本の共同政府は十九日四月

ドイツ軍の手に飾したので はベルリン十九日登園通り はベルリン十九日登園通り

蘭占領地域

白國政府の 移轉地空襲 の損害は三人の損害は三人が地を敗軍事 電三一四二五五

- る攻撃を破行、 - 本連絡および空軍は十 ・ 要表の実際を取びる軍

機た目園で で、物には 下イン ないに

でに要來反復保事を行っ ・政府の假所在地オスタ が十九日沸騰にかけべれ が十九日沸騰にかけべれ が一九日沸騰にかけべれ がはいりで報道にと タル夜よべンギよれル

如衡軍し際用

經濟がそれを必

眼科 おれらもいま最ひの中に在ることをこの際はつきり 目される問題 の動きとともに目下最も注 ただし戦線の方はまだ改造 されぬらし

代。稍 中 田 郎二大川夏 伸 李大德 全國氏の胸底へ響う 世紀の感動巨 0.3 期的 國策

が、國家最高の意 會を **酸止要望に愼重考慮**

り官治行政の運營は絶對不的民度、民族の複合性、 形の濃厚なるは とを明記して 言語議會を解體

名で四千の敵

如

蹴散ら

乗陽北方地區の

総兵が動いてゐる、勇士 を は素早く塞地に身をひそめ は素早く塞地に身をひそめ でその通過を待つたがつひ

現行制度に 記したので が和に際し神 にかる開拓地 に神祉行政な開 で に神祉行政な開 再検討を加へ現情に即應せ らぬと改組前から開催され てゐた神祉制度を確立せねばな を引織いて開催することに なり入江教務課長も着任し たので六月中旬第四回委員 でを招集、前回の後を承け

第四回委員會開催

新

元氏(大同製鋼監査一衛氏(関連長)同衛氏(関連長)同

徳理を訪問挨拶をなした ・ 一級原生の第次官 ・ 一級所務。理を訪問 原生 ・ 一級所務。理を訪問 原生 ・ 一級所務。理を訪問 原生 ・ 一級所述。 ・ 中の ▲ 廣村利夫氏 (大日本經合金會社監查役) 同 金會社監查役) 同 助協會書記〕同

▲石井庄逸氏 哈市へ ▲福尾助二氏 端州へ ・福尾助二氏 端門へ ・福尾助二氏 端門へ ・福尾山二氏 端門へ ・福尾山二氏 大連へ

分配金二百四十餘萬圓

理論から検烈に追及してる のも甚しい悪徳奸商一掃の のも甚しい悪徳奸商一掃の のも甚しい悪徳奸商一掃の のも甚しい悪徳奸商一掃の

影響の総付、 を当れにより三日 を認めるが、 が正配けて結合 を経て教行 を経て教行 を経て教行 を経り三日

常岡一郎氏は廿一日午後五 常岡一郎氏は廿一日午後五 都での日程並に講演題目は 花の通り 本廿二日午後一時 天同太 情協和會館において「屋 職社員倶楽部において「屋 職社員倶楽部において「屋

に講演題目は、図

天理教常岡氏

機において補敷新京大運動場において補敷新京大運動場において補敷新京大運動場において補敷新京大運動

育の三班になりトラック、 って健勝事ひをするほか特 に集團職操として大日本青 年職議、同女子青年職様、

講鏡本祉では二十四日午前

滿鐵新京大運動會

ゴー

タ大公滿赤訪問公は出日午前十一時日

水砂でいよく ~来る二十六 物夏の水境に一日の行楽を 初夏の水境に一日の行楽を

限四百名

申込みは早人

公會堂本館

スターで、青年の力と意気を橙紅色と群青を著紙爾氏のスポーツ窓賃と直江氏の繪畫圖案東亞大の名ましての繪畫圖案

完成

親合せて作ったが 東亜大會情報部

ものでは大會 では大會

月上旬落成式

場界に経樹帶を設け、さらに正面玄陽の柱は擬石 ちに正面玄陽の柱は擬石 変らに一新される害 面して愈よ六月下旬を期し 態残りの食堂に執務中の公 倉室事務所、敷島區事務所 を撃行一般に解放するこ と」なつた、蓋し本館の落成 の上棟式を乗れ本館の落成 の上棟式を乗れ本館の落成 の上棟式を乗れ本館の落成 で入月上旬講堂 の上棟式を乗れ本館の落成 で入月上旬講堂 の上棟式を乗れ本館の落成 で入月上旬講堂 の上棟式をかった、蓋し本館の を を がである折柄これが緩和

特は起伏面白き山々に園まれ、今を盛りと吹き包ふ鈴蘭、タンボボ、すみれの原蘭、タンボボ、すみれの原蘭、カンボボ、すみれの原樹では珍らしい初夏の風景である、今日の慰安は明

本期日、五月二十六日 「日曜日) ▲ 京集人員 四○日曜日) ▲ 京集人員 四○日曜日) ▲ 京集人員 四○日曜日) ▲ 京集人員 四○日曜日) 本京集人員 一年前九時中公署勝本日 一年前九時中公署勝本日 一年前九時中公署勝本日 一年前九時中公署勝本日 一年前九時中公署勝本日 一年前九時中公署勝本日 一年前九時中公署勝本日 一年前九時中公署勝本日 一年前九十六日

會堂」

多な古道具類さては雑貨、を満洲獨特の風景、種々雑と満洲獨特の風景、種々雑

排はれ

は昨年

いのに

い朗と來こる切で大とでなそ

れて自然に城内各所 ・ では来繁き大道に處 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 、 では

土の

一千餘名

大連羅邦上陸

際價を誇ること」なつて 源等の市場に出荷開拓場

郎氏もお洞児拓幽辨事所の伊藤紫

小切手紛失無效廣告 、發行日 昭和十五年五月十八日 、發行日 昭和十五年五月十八日 、被出人 日本橋通六五番地沖城吉 、支拂銀行 滿洲與栗銀行南廣場支店 右は五月十八日紛失致候間爾今無効に付此段廣告 住候

ですよ ・製造に匹敵する全端院 ・製造に匹敵する全端院

新京東二條通り四八番地五年五月廿日

込みの

木炭市場

満の裏所に木炭の調音が質

右急募す希望者は自筆履歷書携帶午前中一、一般男女從事員一、無難取扱の技術を有する男女一、無難取扱の技術を有する男女

京

京國立實

大した力の入れ方だで全

全満臺所へ福音

新京本社



東原の都海拉爾に二夜の夢 イルの砂塵を蹴立てム出後 を結んだ遺族部隊一行は世 した、この日ホロンバイル にを結んだ遺族部隊一行は世 した、この日ホロンバイル に 一片の雲もなく晴れわたり 一片の雲もなく晴れわたり 一片の雲もなく晴れわたり 一片の雲もなく晴れわたり 一片の雲もなく晴れわたり 一片の雲もなく晴れわたり 一 特定をはかり併せて興連精の 同じ道を遺族部隊はゆ 會心 の再夏草に威慨 今はな 神を憶得する聖敵部隊特定 農場班前期班一千十七名は 農場班前期班一千十七名は の兩港に實踐本部員をはじ の極地元官民多數の盛大た出 がそれぞれ日務兩國族、 羅津

の つかりと足ごしらへも堅く り 一人の落伍者もなく元氣一 り 一人の落伍者もなく元氣一

見送りに來た日滿蒙國防蝠子前八時遺族部隊の一行は一

電となって 変焼きを終

河第八次開拓園で藤森 のやらに考へてゐた滿 らねばならぬ立場とな とき三江省古洞山麓の をガソリン統領の實施 を対スリン統領の實施

寬城子に

中居さん 新京説品三丁目五 電話、3)IIIO代の書 新京説品三丁目五 電話、3)IIIO代の書

公所奉天電二五七四三 哈萬濱八七三四

拳銃强盗

分頃寬

務に通ず目下經濟學研究中、 姓名 在 社

満洲與業證券

鄉軍模範會員

百十一名表彰

曾長井上養太郎大粋よりの管下表彰者は帝國在郷軍人 の依頼中であつたが、この の揮結による『祚延制神』 へく各支部長を通じて銓衡 は吉林特産の名木で路市長 に於て宰告祭を終つた、額 軍國在鄉人會では今回支部 見事に完成十七日吉林神社 二十七日新京管下傳達式

表彰者並に滿洲聯合支部長

ら別側のものとみてゐる 強盗事件とは犯行手口等か 選盗事件とは犯行手口等か

商工公會職員會 日語教員採用(日本内地人) 日語教員採用(日本内地人) 中等學校卒業程度年齡不問(日本語教授)希望中等學校卒業程度年齡不問(日本語教授)希望中等學校卒業程度年齡不問(日本內地人)

徳守治少將よりの表彰者

要終了後行はれる は二十七日海軍記

助車運轉手を志望し立身出世せんとする者の思

る者の脳音

福私立新京宏文學院

来談あれ(給料面談)希望者は

電話2

二科

會

k 友

中忠雄氏

商工公會では二十日午後零 時半より會議室に於て第百 について協議を行つたが缺 員参事補選については郷電

第二銭要す 「親切・合格卒第一楽書にて 「親切・合格卒第一楽書にて

先年研究遊學のため渡 動 :: 歸朝後二科會特待 動 :: 歸朝後二科會特待

東智事及設備完備・教授親切一、入學期隨時。國際工業轉手を志望しまり一、四ケ月卒期一、四ケ月卒期 イツボン 新京二道河子吉林大馬路上、北京一道河子吉林大馬路上、北京一道河子吉林大馬路上、北京一大大馬路上、北京一大大馬路上、北京一大大馬路上、北京一大大馬路上、北京一大大馬路上、北京一大大馬路上、北京一大大馬路上

祖原南神官献納祖はこの程 「宮真は完成した額」宮 献 額 完 成 四字か彫りぬかれて宮 献 額 完 成

ジョヒ

講談社の繪本

九日一二十二日八五群

一げます

双葉山休

一ヶ月に亘り友邦日本各地 の商工業部門観察を終へた 別名遠氏を剛長とする一行 一十名の商工製祭團は廿日 一十分着あじあで 商工視察團歸京

漫画教育紙芝居

十続、各地管店にあり

相撲畫報

輝く軍旗

あ す(十一日)

双葉山が弱くなつたのでは ない、ほかの力士が双葉山 の突撃方法をあらゆる角度 から研究した 結果 と思へ

「東京發展通」十一日目五 ・ 職との一般に敗れ本場所 ・ 場との一般に敗れ本場所 ・ 場との一般に敗れ本場所 ・ 場に取るでした機構双葉 ・ 本で十二日目の取組を早した機構双葉 ・ 本で十二日目の取組を早は ・ 本でがら競談された、こ ・ 日日運動に敗れてから翌七 ・ 日日運動に敗れてから翌七 ・ 日日運力に対してある ・ である ・ で

99字晚6放送

人參加

興順增支店開設

丁目に支店を開設致しました、左記品目を豊富に取揃へ撰掘せる良品を努めて勉強致し御愛顧に日頃多大の御引立を繰り難有深謝率ります此度顧客様へ一層の御便宜を計りたいと存じ吉野町一 報ひたいと存じます何率本店同機御引立の程を切顧致します

軒隣り)

服地洋

0

店

新京吉野町一丁目

店 日本橋通り五一番地雷話③三五四六番





外務員採用
「満洲講演」購讀會員擴張の為一、市内に確實なる保證人を要す一、市内に確實なる保證人を要す一、市内に確實なる保證人を要す一、市内に確實なる保證人を要す一、市内に確實なる保證人を要す

近江屋フトン

東一條種の五六(稍荷神社等) ヒット盤

明

ズバ拔けた

銀幕を去る

兄童の映響観覧が狭められ で『一寸独師』を企霊し、 で『一寸独師』を企霊し、 を作る『桃栗五十三次』に次

お伽映畫製作

各社積極的乘出

とその瞭ばつか

わ餅

日明

十錢均 間 H 4)

本宮咸 版新 續

誌富士連載

0

原作。

演出·

小石榮一

模三上田 中 技 主演 主演

> ! る迫切封 演主代絹中田 る前に曉

第四位に落ち、 第四位に落ち、 第四位に落ち、 第四位に落ち、 第一人の物には

(日 碳 火)

ボドロム劇場その他大西洋し、目下バルチモアのとツーヨークの萬國博に一週一ーヨークの萬國博に一週一に、目下バルチモアのとツルルチェアのとのと、日下バルチモアのといい。

にした。 い人々」の四本があるが には、 の電見」が我國における の電見」が我國における ででは、 のででは、 ででは、 でがは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、

ネクタイー・〇〇 合シャツズボン下三・〇〇 かポロシャツ五・九五

宇治茶と世帯道具の店 商店

大田井淡 内中上みざ 京都オール 子ャスト 弘子清り 開正映年 五〇錢

映畵創始以來 された世界第 稀有の名作成る 間精神を淨め導く オリイに注がれる自己犠牲の愛こそ人 藝術が人生ご相搏つこころ、

四日封切豫定

コリ

ンヌ・リユシェー

才

* *

*

1 ル

監 主

演督

不朽の炬火なのだ

惱ましき思春期少女

遂にこの

の傑作と激賞

一十四日封切予定

一級作品!

SANS



文明開化の夜霧の中で仄白く濡るは只一筋に貫きて人の眞に通ふる る悲戀淚の捕繩!! されご愛

漫香新八郎・南條新太郎 高山廣子。森 光子 市川 右太 衛門

載資出牛原虚彥

朝週

指ぶる、戀愛、友情、情熱の豪華繪卷!! 拍した、問題の一大スパイ小説の映畵化!!航空ニツボンの若き魂を大衆文壇の巨匠竹田敏彦氏が、雑誌富士に一年連載、壓倒的絕讚を 真山くみ子・黑新田 質・加 竹田敏彦 田賀 記邦 代男 主 演

と、見くびつたのが失敗 人と、見くびつたのが失敗 人と、見くびつたのが失敗

引放いた脇差を青眼に構へその隙に、半次はスラリ、その隙に、半次はスラリ、

込んで来た。

た浪人程の神尾大八水たのは、勘太を追い、ハッと思つて振いのは、勘太を追い、矢庭に飛いる。

志之

畵 助

るんだ』 るんだ』 るんだ』 道理で、いくら待つても 道理で、いくら待つても 道理で、いくら待つても があるは来ない筈だと、大八 は驚いたがもう跡の祭。 「斯つなりや、手前も敵の 人を斬る術ぐらぬ、手前も 知つてゐるだらう』 微髪から半次の手が放れ

(26)

111-11

いっと、鳥もちにあった鰡のから、取られた手を振り放さい。 でうに必死にもがく大八。その顔を通して見て。 その顔を通して見て。 ですり、手前、龍人組の神尾大八だな』 と、怒氣が、 俄に、 半次のと、怒氣が、 俄に、 半次の 東に燃上つた。 『子、手、手前は誰だ?』 「までもねえ、 他は中次 の事の様子で、勘太をかせる迄もねえだらうがせる迄もねえだらう 、冷たくサッと吹上げ病風が、大八の腹の底

わット まつたのであつた。 、大八は 悲鳴を 揚げた 八の双を、軽く

しつかり!」

快演

2

12 11

大厚潭

15

一彈連發

恩爱浮世传 12.00 3.10 指輪のワルリ 12.50 葉しき我家, 二十日より二十二日ま 4.00 7 15 1.80 4.42 二日まで 料金五十銭 あきれた白萬圓 金比羅舟船

れだやまるで、喧嘩になら 観笑と一しよに、牛大が 誘ひの顔を見せると。

れぢやまるで、喧嘩になら

なく、半文は白双で刎れ返と積難に來たのを、造作もと積難に來たのを、造作も

新京中共通廿一番地 6.20 10.16 B

遠く及ぶところで

(日曜火)

『横で、横が であった。 であった。 であった。 であった。

樹太。待たぬ 消えて行く。 、消えて行く。

で行く。 遠(宥

端まで、追詰られてしまつ で、今は、もう絶對絶命の が初の松に、背のくッつく がある。

公債株式は

篇 13,60 2,50° 5,00 7,30 ス 12,20 2,50 5,21 7,50 我が子の結婚 12,40 5,20 5,50 8,20 御存知東男 1'30 4,00 6,30 10,02 二十日より二十三日迄 料金50銭

噛みついた花線 天中軒雲月襲 11.35 3.99 12 31 4.18 1.31 5.18 18日より20日まで 料金

生

ピー

は

==

ウシンキョヴ

書間六時迄純喫茶サ

太

石新船鐵魯新新新新東京 京林 1822年 1822年 1822年 1822年 1822年 1822年 1823年 1824年 18 豆溴则 不良少年 場

そよ風父と共に 旅する人々 17日より:2まで

里

大祭

廿日より廿二日まで

6.53 7.19 8.45 10.16 3 六四 大五 12 0) 3.25 6.55 12.25 3.50 7.20 都李 5.05 8.35 [4]

10.16

12.01 3.27

12.23 3.50

1.51 5.18

階下五十錢

- 1,09 4,14 1 23 4,28 7,33 1,55 5,00 8,65 3,05 6,10 9,15 丹下左陰隻眼の卷 丹下左陰戀車の卷 12,00 3,05 6,10 9,15 10,19

新京丰 オ本 章ルチれ出傳幕 部形成園

類入拭ん旗旗幟旗旗旗旗

錦

新京東二

條通り三六

1111

超特作作 田市嵐 村美紗 川寬 寛壽郎 多藝の 組背が 根 賛

扮装五態の 景の音樂の面白ささ の日活が明日の時代劇を目指し んで完璧! 躍を見せた仇討立 監 督 郎 £ 窓村 喬川良介 面 徳 麿

姬宮接子×由和 刺たる青春篇! 二六〇〇年型の戀愛を描し 約束だペンの勇士の突撃だー 化よ落つるな今行しぞ兵隊さ スリルと感激に盛り上る酸 割開映近 廿一日大封切 雲龍子 七



事務所 法律事務所 電話(3)四七四七番電話(3)四十六二種電話(3)四十六二種電話(3)四十六二種 音 次 市川春代郎



會社組合設立手續 及鑑定 法律顧問 及鑑定 國(大口優待 ③五七八

(京染部)電話③六五九〇番 屋旗染工場 電話③四二五六番

寬原作 三浦光子・ 6) 飯田蝶子

長谷川一夫 しい掃除の暇にそつと見上げる目に涙 我が子は社長よ、あの窓あたり母はさび 霧立のほる主演

た事實を ・カン

ツ・カンタンに 注撃して を に このサン・カンタ 本た。このサン・カンタ で れ と は 深 に 市 で で で れ と な で あ に 市 び オ ア で れ 次 谷 を 南 下 す る か が 。

本務の一元化についてか

井治郎平氏(愛知縣町 井治郎平氏(愛知縣町

地政總局に移管 登録官の監督権

許可制の影響 日本麵類輸出

他部

高熱砲 どペトン

前印念よ財政前印念よ財政

脳印は輸出超過國な

イバダヴィャナ九日 設 國 一二十日政府は關中為替管選 一二十日政府は關中為替管選 一二十日政府は關中為替管選 所並に為替賣金設置及び為 所述に為替賣金設置及び為

会計 新麗 M # 17

水超內 之介



物の総動員法ともいふべき 関内物資の配給價格統制の 要網が二十日の関務院会 基本となる物資物價統制告 基本となる物資物價統制告 基本となる物資物價統制告

の根柢を押へて行かればな らぬことは自明の理である 不徹底な統制は国民經濟 を徒らに混亂に導きその極い。 ではない。 ではない。

ととなら5が、これは結局 関民經濟生活を腐竄ならし めるものではなく、消費の 総制は直ちに國家が國民に 割する消費の保證を意味す である、基本法物資物價減 制法の要綱に依れば物資、 物價の根柢を押へる非常に 提力且つ廣範圍のものであ るが特に次の諸點が注目さ れてゐる 應じその威力を發動するこ であることが考へられる、 であることが考へられる、

の菓子のた

電(3) 起防

最新流行型

細田福物在

電③四七九三番

新京

新京銀座涌

價資 統制法 國民生活 は? の安定へ

く鎮靜に降したとい

北岸馬家庄に突入

互選の結果石田築造氏が就なほ収締役社長には収締役

所管系統の混亂を來し處務 あつたので、今回兩部の指 あつた変級機構の一元化之 はかることになつたもので ある

高級既製品G店

第一支店 電河 六九

洋服の御用は

ブラーゲ博士

中古品専門。店

第二支店 電回雲五九

國外追放か

金日成匪

| 「大田学 | 大田学前 | 学一帶に盃動しつつある金 | により三上署、農事洞署特を追撃 | 上一洞駐在所直對岸の東京 である | である | である | である | により三上署、農事洞署特

十四、罰則は嚴重に發動する。 市立、権限の地方委任 政府は必要あれば以上の権限を省長に委任し、省長限を省長に委任し、省長限を省長に委任し、省長限を省長に委任し、省長限を合高るものはその服係 特別の法令あるものはその職係 特別の法令あるものはそのようとの関係 ちごだけるの重要性に鑑みてこれをもに依らしむ

資源愛護協會的

博士 (五三) を著作権及び 人ウキルヘルム・ブラーゲ

力下旬以來再三に亘り

社長に石田榮造氏

上時三十分北岸の要補馬家庄に突入、周邊一帶の敗敵 建中である、馬家庄は薬陽 建中である、馬家庄は薬陽 が整軍機の債裏に西北方に猛 が整軍機の債裏に西北方に猛 地及びその西方牛首附近に は馬車輛の入り亂れた生新 に助験が懸々と幾つてをり

所定款、事業目論見並 に左の役員等を決定、設 可協會は資本金二百五十萬 同協會は資本金二百五十萬

に資都本部に至る全國十八 高省本部指導科長から要員 入り午後五時散會する 入り午後五時散會する 入り午後五時散會する

伊参戦後ので落に已なるので落に已なるので落に已なるので落に已なる。

特別陸戦隊司令官は在上上海世日發國通」武田上

治安狀態協

▲金井岩雄氏(牡丹江宮東)

大家食堂 皆様Gお食事所は 電のごれがれ番

國務院辭令

京名物 甘栗

總務應參事官 治安部理事官
丹羽

クスリー せる専門店 画311111年 二六番

雅く、寧ろかゝる數行的な を生起せしめてゐるので、 政府ではかゝる數行的な を生起せしめてゐるので、 政府ではかゝる數音を除き を生起せしめてゐるので、 政府ではかゝる數書を除き を生起せしめる。 で、かれてより企畫處を中心に物の總動員法ともいふ を当起文完成次第實施の深づ な力たが、二十日の関務院 を変形でとなっ、二十日の関務院 を変形でとなった。 を当本法制定を急ぎつゝ を立れてゐる特殊法令を除き をとなり、國民生活安定と ととなり、國民生活安定上 ととなり、國民生活安定上 ととなり、國民生活安定上 ととなり、國民生活安定上 軍新 信穀問題を懇談 大、在資調在 、在資調在 、在資調在 、在資調在 、在資調在 、在資調在 、在資調在 、在資調在 、在資源在 、企應工程度 、企。工程度 、企。工程度度 、工程度度 、工程度

省次長招集 與安西、北兩省

(日曜火)

省指導科長會議

に関する連絡方法並びに本 た第二回省本部指導科長音に関する連絡方法並びに本 た第二回省本部指導科長音 に近く質施される會務巡視 疏通をはかるべく招集されに近く質施される會務巡視 流通をはかるべく招集され に重見の交換をなし意思の 年度縣縣より省聯への移行 けふから三日間開催

大連稅關技正 結城清太照

往來 岡山 光殿

大觀連の書画陳列

電③五一

るであら

かもエン臭地貼から下流五 料と上流十三粁の地點に良 質のものが襲富に歪出され るので、夫々複線の輕便軌 道で現場に運搬し、これも 機械力で援別してベルトコ れる、混合工場は最新式の

至土滿同鐘滿新大五 大連株式 《新秋梁東新品》 《大連株式、短期 》 《大連株式、短期 》 《大連株式、短期 》 《大連株式、短期 》 《大連株式、短期 》 《大連株式、短期 》 (1804) (1

湖面い七水エな配地の配内に比至るてこの の積所〇をソ平で點一が地温較七なはの 約五で料港堤 坦奥は程四のきす〇降量源 八四十一へが地地四度十〇なる〇降量源

おこした場合であるである。

本とともに新たなる

ある

は岩盤上に一二米の砂礫層の 本ものである、唯川の中に は岩盤上に一二米の砂礫層の があり、又石岸側では三十 があり、又石岸側では三十 でものである、唯川の中に かあり、又石岸側では三十 でしては理想的 である側所もあるから先 地

席務課長 松井宗一席務課長

事係長

援蔣的效果

法域に於

ならば、耳を抱う でれほど商賣

(海拔八九八米)の雨

は答へる程に

一端の大平野に出やる人があった。

この大堰堤(メム)は第二 内四軒の地断、その源を 内四軒の地断、その源を 自頭山天地に致したこの江 が途中幾多の支流を合せて が途中幾の間を蛇行すること と五〇〇軒、右 岸に 雲山

であるがダムと比較した。
なく、止むなく工事なので引受ける者が
なく、止むなく工事なので引受ける者が
なく、止むなく工事全部を
なく、止むなく工事全部を
なく、止むなく工事全部を
ない、
、いい、
ない、
、いい、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
、いい、
ない、
ない、
ない、
ない、
、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、
ない、

は北支に、中支に、機億が の資材を持ち込んであるの である。彼等は戦争の實在 を度外視して機等は戦争の實在 を度外視して機等事實の默殺をか り一にして戦争事實の默殺をか にして戦争事實の默殺を 第三國権益象重をいゝ口實 にして戦争事實の默殺を敢 いてし、日本前人から戦争 を差引いて自分たちと同格 を差引いて自分たちと同格 をがら、東亜に在つては一 とつてあるのである。そし とつてあるのである。そし とつてあるのである。そし

(=)

場子江流域の經濟問題に 場子江流域の經濟問題に 場子江流域の經濟問題に が出来ないであらう 第三関側は日本が他國を締 め出して場子江流域に於い て獨り利益をあげてゐると ことさらに吹聽してゐるや うであるが、今日の場合、 若し算盤をはじいてみると したら、日本はよほど儲け ても、彼らの騒ぎ立てるほ

である。日本がどれほど多である。日本がどれほど多である。日本がどれほど多 いふ現實を國

で送電して清林を急速に 薬天、鞍山、撫順方面へま で送電して満州國産業開設 で送電して満州國産業開設 で送電して満州國産業開設

★ 土や砂礫層の撮撃にはセメント汁を注 には縮水を防ぐため硬岩中に深い止水溝を撮つてこれをコンクリートに置き換へなければならない、この表

で日満官民は勿論と大分へられてゐるが、魏近ないが大規模のものはないが大規模のものはないが大規模のものはないが大規模のものはないが大規模のものはないが大規模のものはないが大規模のものはないが大規模のものはない。 満洲國五ケ年針面と大分ので、

-計年ヶ五

中銀建物大の混凝土四十塊 産業部の直管で進むことへ なり總工事費一億圏の豫算 なり總工事費一億圏の豫算 は五期増の一億五千五萬圓 である、竣工期は當初は康 である、竣工期は當初は康 たが、恰も支那事變に際會 たが、恰も支那事變に際會

りず多に

が 延を餘儀なくされてをり、 全部の破工は康徳十一年頃 になるだらうと豫測されて

ののの数方異とにこ 過工でのに性が季の 利事あ災性とこ飾第 過剰な光はこの貯水池

質に此處にあるのである理由もの完成を急いである理由も

潜掘巡主 ド 水逐洋力 ド を接続後 イ

六五八一二

速なものでは、 を で は で は で が は の を で が は の を で は で で は れる に と に な た の と に な た の と に な た の と に な た の と に な た の と で な が は 内 の で 液 地 内 の で 液 地 内 の で 液 地 内 の で 液 地 内 の で 液 地 内 の で 液 地 内 の で 液 地 内 の で 液 地 内 の を か と に な な り 、 下 流 地 内 の を か と に な か の と で 水 連 が の で で 液 地 方 の る で る に と に な が は は る と で が 地 方 の を が ま で な が ま で は は る と で よ か ら す る に と と 市 が れ 直 変 は は る と で あ ら 時 世 は で は て ま る で ま る で ま の に よ で え か ら で は 木 が ら 様 相 ア で は 十 と で え か ら が は 相 河 で は オ が ら 様 相 ア で は オ が ら 様 相 ア で は オ が ら 様 相 ア で は オ が ら 様 相 ア で よ な る に な か ら で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で な か ら で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら 様 相 ア で は れ が ら が は れ か ら で は れ が ら が は れ か ら で は れ が ら が は れ か ら で は れ が ら が は れ が ら が は れ か ら が は れ か ら で は れ が ら が は れ か ら で は れ が ら が は れ か ら で は れ が ら が は れ が ら が は れ か ら が は れ か ら が は れ か ら で は れ か ら が は れ か ら か ら が

潜腳巡航主 計水逐洋母力 艦艦艦艦

イギリ 五五六四

【ローマ十八日被国通】今 大阪洲大殿は陸殿に於ては ドイツ軍の脛側的優勢下に 活潑に進展してゐるが、一 方海上に於ては消極的で未 だ英獨の運命を決するが如 た大海殿は行はれず、相互 に潜水艦又は空軍による海 入〇三四六五 000000

英の損傷は五十八獨海軍現勢 の損傷は五十隻 獨は主力艦以下三十四隻

となつた撤去される城壁は 約三・八キロそのあとに幅 員十七メートルの環状道路 および鎌地を造成するが、 昭和七年一月の皇軍入城で は存置することになつてる

生ビー ルは 豊間六時迄純喫茶サロン ニュウシンキョウ (東一條通級座新道入口)



投海域四

感じを持ない。 感覚らざる大変にした。 では、一體市民がお でも必要のでは、一體市民がお でも必要がある。 では、一體市民がお でも必要がある。 でも必要がある。 でものでは、 で

家庭検閲済 上ト 1 トラ 条サートミキサー 2 ムジグクレト 2 トラ 条サート 2 インジアクレト

機屑や軟質岩等の除去作家

營口 の行事

のる 力でコンタート混合工場 タ)に移され、更に機械 メントサイロ(貯蔵タン

海軍記 念日

奉天支店設置

御蔭様にて今般左記奉天市の中心地に出張所を開 設致しました何卒で層の幾顧の程御額申上ます 々御引立を蒙りまして有難く厚く御禮申上ます サンタイガー 砂付ルーフヰング 多量入 御照介を乞ふ フヰング・

ードフェルド

大連市信濃町二番地

/ 德洋

電話(2)九三一大番

天市平安通二十四番地

三七〇

話③

クスりはホシ 胃腸强生 ピルツ 劑を 完成酵母にまさる

研究十八八 を果します。 を要富にする諸作用を持つて居ります。 どルツは、體内で多量の消化解 を配生し、食物の完全消化吸收の役 を果します。 食慾不振 新しい胃腸・強生剤

記念歌

商况

後二年

各地株式市况

田村事務官轉出 總務職 田村事務官轉出 總務職 田村事務官時出 地震氏は七日附興 (任命された)

要 三

一大部分が松化江と遠河の流 大部分が松化江と遠河の流 大部分が松化江と遠河の流

が通例である、從つて満知 の總雨量の芸が甚しく、一年 の側雨量の約七○%が七月 の側下番の間に降るの

押し寄せて屋は大洪水を起 があしく、雨期になると があしく、雨期になると

明の洪武年間に集造された数しにつき研究を進めてる数しにつき研究を進めてる

150

とのも

ある程度ま

耐全域に大き が全域に大きは が全域に大きは

るい森の日中には も感心出来ません りはすつきりおい だ後、濡れたガー だ後、濡れたガー 上下の酸にうすっ ます、次に棒紅を 持つで目尻の所と

(単字) 化粧かせいぜいるい春の日中にはどう見でも感心出来ません、それよりはすつきりお化粧がすんだ後、濡れたガーゼか脱脂が酸の上を軽く拭きとり上下の缺にうすく紅をさし上下の缺にうすく紅をさします、次に棒紅を横く振く大力でで目尻の所を小さく丸

「限は口ほと

心

0

お化粧の必

要

り く見せることが出来さす。 になり品を大きく見せるために下 を大きく見せるために下 を大きく見せるために下 を大きく見せるために下 は流行してることも では流行してることも でかないと可笑します。 化粧かせいぜい

ますと見った。

人に會つと

ッ

2

水

を云ふんですよ、断り っとその人は威猛高にな っとその人は威猛高にな

(臓)

年この商賣と、 をこいつは長

ますか、態度に落ちつきがってるると一見して判りま

を第

六感で見破る

(九の其)

れ、長年この家業をやつてな、何しろ場所を取りますな、何しろ場所を取りますな、何しろ場所を取りますな。何しろ場所を取りますな。

を見込んでトラ

(品) 物をみてくれると、五十銭でどうですかといると、五十銭安い?一上重だつてわかないかをみてくれるがないかと

ま氣一とかねれす愛園言、ら初

がないですな、こんないですな、こんないですない。このははしてマンドッから貸してマンドッから貸してマンドッから貸してアンドッかれ、こんないですない。こんないですないですないですないですないですない。

な出て二シどのるく十をい

ン

ク

ご免でさァ

汚れもひどいわけで と埃に憫まさ

大體髪は乾

てポマードなどを矢館につ ものですそれに最近はこの ボマードも排風ですそこで あつけにセット ローションをお

師は陽を出して叩きつぶし みぢん切りの正徳と一緒に みぢん切りの正徳と一緒に でよくすります、別にバタ でよくすります、別にバタ でよくすります、別にバタ でよくすります、別にバタ

館の中へ入れて

ないと毛の質もないと毛の質も

1

1

3

ンが時局

状等をと似かなかった。 はないないでは、 ないでは、 ないでは、

材料(五人前) 材料(五人前) 新編 十尾 変・大型一杯 キ子 大型一杯 生乳 大型一杯 生乳 大型二杯

んだ良盗ねぞいやそてのまナンね感と

0

本の方も嫌ですないかればあまりないすればあまりないすれば百月間は、大は着物ですれば百月間ですないすれば、大は着物ですないがある。

大り様ですよ、何故 が大りないですな、 大は着物ですな、 大は着物ですな、 大は着物ですな、 大は着物ですな、 大は着物ですな、 大は着物ですな、 大は着物ですな、 大はあまりないですな

ねくなつて萬人向! を動りません。 を動りません。 を動りません。 を動りません。 を動りません。 を動りません。 を動りません。 を動りません。 を動りません。 をありません。 をありません。 をなってゆい。

ていつは困りものない人達が多い

ででら

ので埃もつきま

600

ムリリンの眞僧

料理の献立

冠せらる

て遂に本劑

ヘムソ

鰯のねり

すみます からから水の量も少しでせんから水の量も少しで無駄もありまますからからすれば水洗やしの無駄もありまますがらから水の量も少しで

等々總ての讃辭は他の追隨

効

を許さざる抜群の功績とし

すれ 記者は「第七天曜 の頭に吹外へ出る の画にして外へ出る 実へることは満週 大達に健全な娯楽 大きには全な娯楽 でないこととなる。

屬歡迎

指環時の

四季夫々の三

ない亭主の算盤

-

放

氣の

季節

0

き笑い

ないことである。人間働くばかりが能ではない、時には浩然の泉も雪むないことである。人間働くばかりが能では一體どんな代物が一番無條件く泣き笑ひの人生の縮闖だでは一體どんな代物が一番無條件く泣き笑ひの人生の縮闖だでは一時の都合つけや、他人に敷されて世相の反映を覗いてみた、金壺膜を眼鏡の奥で輝かしなど、地獄の沙汰も金衣第で、文無は轉た寂寥を感じるのだ、そこで Wした人差の悩みの種は健全カリーは浩然の氣も豪ひたいものだと思ひめぐらせなるのだ、そこで國都新京に於ける「第七天國」となって押すな騒ぐなの臨況を呈してゐるが中にはなって押すな騒ぐなの臨況を呈してゐるが中にはいた、他人に敷され衣服を流されるか質量の暖簾をくぐついた、他人に敷され衣服を流されるか質量の暖簾をくぐついた人差の悩みの種は健全カリーにはいた人差の悩みの種は健全カリーには

な母さん方 は特に注意 が殊に接氧中の母親 にかいると、乳兒に とかいると、乳兒に つにをヴで母衰ると小 て母してし乳へひか見 悪乳な々たのたは、い

もま射を、時元かに かすな受脚に氣、な へ急どけ気はかある

効

産婦人科 蓬莱町-丁目電話の3180

布

0

ます、タレンザー節 要布は古くなると、すくなるものですが ひ合せて質中にし、 ひらせて質中にして田中」を兩端にして田中」を兩端にして田中」を兩端にして田中」を兩端にして田中」を兩端にして田中」を兩端に古くなると、

- 節約のため御試した食器を洗ふとおれて用ひますと又二した食器を洗ふとおいますと又二

りて用質縫う

偉効!

ムを挟んで落ちない標利用します、キルタフ 利用します、キルタフ

一杯用のキルク

1 N 4

つとり満ら から御注意 とり添らし とり添らし

0

0 00 0

なの方はあまり流質はない方ですが、まあ一割五分位のところですが、失張り無理して入質したが受出せないと言つたのが大部分ですれ、生活費もあるが遊興費に廃した人達が特に流質し ます、表情の乏しい人にいい、表情の乏しい人にいい、表情の乏しろまで見るない位にほかして 見が大變引立つて見い、所側へうすく描き、更 糖の害を知

あたんる

でくべき害は盗し深甚なるものと考へねばなりません、先程私の教室で重要なる現象が法意せられました。それは姙娠の見きました。それは姙娠の見に多量の砂糖を興べて置けれた胎見にならずして全部死滅

これは更に實験を重ねなければ、正確詳細な事は申されば、正確詳細な事は申さない。 東に角決しては此一事が明かに示して居ると考べます、酒。 煙草のると考べます、酒。 煙草の

大阪市北區樋上町三十

八番地

發賣元 興

新

製造元餘黑田藥品商會

法 用

三錠宛一日三回、三日間連用の後七三錠宛一日三回、三日間連用の後七

子宮內膜炎、其他尿路諸疾患及淋毒性諸疾患、腎盂炎、膀胱炎

葡萄狀球菌性疾患

装包 五叶 定定

専属美容部やマドホテル

電配の五世

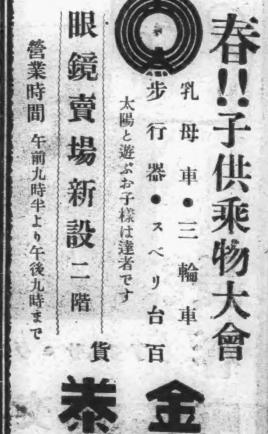
は又後章に於て論じませら姓振中の養生は単に身體的性態に於て盡きては居りません、人の心身はいづこより肉、いづこより重と相分の事不可能であり、置なやめば肉養へ、身病めば恒心

用汎病す適に 通三日間



本 其禮預中產公會 店 数 果凭企业企业 新 洲與業 京 路出張一次 同





▲「多の満洲」 本「多の満洲」

《高原富士郎》▲「我們的軍隊」

(大谷俊夫)二本を出品す

6

松は祇園でお茶屋を経営することになってゐる「富貴

久信に

濱洲線を往く

後九時北滿沿線風景日本

(下 服 火)

が了解に苦しむ、類豪から難かしいものを持つて來た。如大連魏衛座が何故こんだ

には現はれて來ないの人物は唯の一人として人物は唯の一人として

ばれも之もいちいち言ふに 耐へぬ程皆稚捌である。例

人劇画にしか過ぎ つてゐるとは言

ない中で芝居をしてゐると 電影を認めなければならぬ のであらう

かけ関れてはそれに強か人として假令どんなに強かにしろ欲しい正常な理解とにあった事でいる、原作のバルタ

かけ離れてゐること、誰一

たびしくなる、皆んな演出 に変しくなる、皆んな演出 に変しくなる、皆んな演出 を型だけを忠賞に賞行してゐるとしか思へない。會話の 受け渡しの際の「間」の悪 さは雰囲氣を出してゐない し、演技者はてんでんばら

杉好

を然 持たずして〃唯 やつ た〃と言ふのでは、それが 「原作」を傷つけてゐる以 上大いに咎められて良い、 それは登場人物の一人一人

全然 持たずして〃唯 やつ 万至は原作の意味するしておけ」

b

感じ以れるのは別かに、我 写然別なペアルルの女々であ を別なペアルルの女々であ を別なペアルルの女々であ

先 もさる事ながら、演出者 を出氏の演出態度であら 、この外國劇を上演す を るに當つて演出者が登場

女優はフ

花柳小菊二枚看板願ひ 法の上からいろ (間) と名乗ってた様をといといふのだが女優といよのだが女優と

今までも女優を整数をやって参りましたが洗律ので今度は本版が態数で女優の方はその時!() 台社と製約するといえ形式にしたいのですが……駄にしたいのですが……駄にしたいのですが……駄 聖林。

0 は 0 の女単生役を求めるためチ の様に語つてことは監督運の頭痛の種で 行ったが「ハことは監督運の頭痛の種で 行ったが「ハことは監督運の頭痛の種で 行ったが「ハロッピア映畫 単生は全部がいた」と実際 女學生貧困 | 使途について文部省當局の | た文部大臣賞一萬二千圓の | た文部大臣賞一萬二千圓の 文部大臣賞 (使) 途 (本書館建設資 (本書館) を (本書稿) を

を
一個を
一面を
一面を 監督、俳優、カメニ 映識研究會生る マン、映 適切に處分する事になつた

八協會を打つて一丸とする助監督、トーキー音樂家の 社生邪ふにいりまなとしてある。 はないまないとなっている。 を別さりはないないでは、 なななないないでは、 なななないでは、 ないは、 はいないでは、 はいないないでは、 はいないない。 はいないない。 はいないない。 はいないない。 はいないない。 はいないない。 はいないないない。 はいない。 はいないない。 はいないない。 はいないない。 はいないない。 はいないないない。 はいないないないない。 はいないないない。 はいないないないないない。 はいないないないないないない。 はいないないないないないないないないないない。 はいないないない。 はいないないないないないない。 はいないないないないない。 はいないないないないないないない。 はいないないないないないない。 はいないないないないないないないないない。 はいないないないないないないないないないないない。 はいないないないないないない。 はいないないないないないないないないないない。 はいないないないないないないないないないないないないないない。 はいないない。 はいないないないないないないないないないない。 はいないないないないないないないないないないないないないない。 はいないないないないないないないないないないないないないないないないない。 はいないないないないないないないないないないないないないないない。 はいないないないないないないないないないないないないないないないないないない。 はいないないないないないないないないないない 「全日本映畫人聯盟」は創 立一周年を迎へたのでこれ が配念事業の一つとして、 傘下各協會の文化映畫整當 ち職進著しい文化映畫電面 質を獲得した石本統吉氏を 質を獲得した石本統吉氏を

頭痛

数百名の女學生のテストを行つたが「ハリウッドの女性は全部が全部女優みたいだ」と嘆麗を洩らして本いだ」と嘆麗を洩らして本

ト は二十一日には ラデオリボートにして「演 一 は二十一日には ラデオリボートにして「演 一 は二十一日には ラデオリボートにして「演 一 とになつた、東浦に引続い で表るが、演洲線が哈爾濱、 である、演洲線が哈爾濱、 である、演洲線が哈爾濱、 から始めやう

八十セン均一 いざんま 技

郎三榮田八・成構

質 頃の激感、らつか染愛 パデ藝演

満映輸入に

お手柄

る。かりがずら 対射の家、等宿 がすら お継載を被していて、 を記されていて、 を記されて、 を記されていて、 を記されていて、 を記されていて、 を記されていて、 を記されていて、 を記され

男性もあた筈、でもエミもやんはその昔ターキーちゃんはその昔ターキーもあるからまあ男性に見もあるからまあ男性に見てもよい、言うて見るならば五人噺し、キャアキを近なた所かな、しかもでのが同じ部屋の子と中良くなったのかみキャビタグを、そのかみキャビタグを、そのかみキャビタグを、そのかみキャビタグを、そのかみキャビタグを、そのかみキャビタグを、そのかみちょう。

のだらう、この子のドレ スの好みなど中々に減手 な様で違いもので何時も 一貫した好みを見せてゐ たが、最近エミと同じ様 たが、最近エミと同じ様 迎するものがあるからそ である兩人の間に一帳相 中々愉快な性質のよき子

● 5 が慣肥た田監新原・改を大日 3 銀態重方め克督興千・趙 5 下活日 3 影よに面過郷原東秋・1 日本の本日

三〇 (東・新)ニュース の五 (東京) 経済市況 五0 (東京) 経済市況 五0 (東京) 経済市況 ので、東京) 経済市況 ので、東京) 経済市況 で、東京) 経済市況 完城の月 永田絃次

在戰受馬譜 一田中絹

五九(東京

大、二五 (東京) 夏場所大 (大) (1) (1

八、〇〇(新京)建國、指揮フィー ドラー (新京)建國衛操 八、〇〇(新京)報政衛 九、三〇(新京)報東海 九、三〇(新京)報東通衛 間オハナシ「オデイサン 立國 (東京) 經濟市況 九、三〇(東京)經濟市況 九、三〇(東京)經濟市況 九、三〇(東京)経濟市況 一〇、一〇(李天)家庭の 時間「知能的に見た女性」 鈴木 直吉 6段 10、四〇(新京)食料品 揮ンコ三、イツス眠

無式、 00 大変な 大変 大、 三の (東京 大、 三の (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京) 朝の (東京) 明の (東京

B 4

獨白の科白はそれまでに雰かされてゐなかつたしラストでローズ・ママイの言ふ

のだが、しゃべり 人にも、しゃべり 人にも、しゃべり











\$ H 三







尾 海 伏 Ŀ 江 祭五郎 田 譲二

主

し慣死した!その遺児をめぐる人情秘に助王の大義に一身に勤王の大義に一身を残るを残る。

おおいる に出るものは今のところな に出るものは今のところな に出るものは今のところな に出るものは今のところな に出るものは今のところな に出るものは今のところな に出るものは今のところな に出るものは今のところな に出るものは今のところな によっ に出るものは今のところな によっ にお しゅう には しゅう には しゅう には できる に しゅう に

の 特殊を異にする性格様優 、 の 特殊を異にする性格様優 と 、 エイキム・タミロフ等がある。その他にシーザ で ソン、チャールス・ロート は ツ、エイキム・タミロフ等 がある。その他にシーザ と言へよう。尤も米の性 を 様 に と言へよう。 で スターばかりや は アルカース・サール で エット等も確かに性格様 で な が マング・スターばかりや は で スターばかりや な で スターばかりや な で スターばかりや な ここ は ラフトと

生かして 生かして なる「地や

曾

T

に、監督は各への演技を

での出来事」を見てるる。

機女は自身の心に生じた

を 事務所の空氣が煙たいから 事務所の空氣が煙たいから の頃、馴れて來たもの」、

も、まづ世間に気おれさて た、と ふが、中村アイ子

ても、さらである。さらでなったからである。さらでない。 大正空菜の部様しい頃の音年達がない。 殊に、學校卒業したてなどの、此の頃の者したてなどの、此の頃の者のも無理のない話だった。 水変の部類を中に憤慢する者があるのだから女の子恋のでは、が女の子の方としてはを思って居た、いはんやだと思って居た、いはんやだと思って居た、いはんやだと思って居た、いはんやだと思って居た、いはんやだいます」なら、一番が女の子の方としては、朝と、男を叩く。 校庭で、「お早ら、肩を叩く。 校庭で、「お早ら、一番の部類で、親しい仲なら、一番のであるのは、「お早」なんで呼んで

大して熱が持てない。
それに急に自分のお金が入つて来たから。お金を使
つて見る事の方が面白かつた。まだ大きなお金は使へなかつたが、小さなお金がで居た。だが仕事を輸ふもっと震い原因は他にあったと言へる。それだから寧ろ

は「ア ならもいひ得よう)ほさざ あらず(水の低きへ流 るへ歴史)から く化(成)ら が如きは が如きは が如きは

8

一つ見た時は、何となく 生意氣に見える。此の頃の 生意氣に見える。此の頃の を意気に見える。此の頃の を力と冷たい静かな眸で相 ちつと冷たい静かな眸で相 ちつと冷たい静かな眸で相 ちつと冷たい静かな眸で相 がた謎で挨拶するのが、奇 かた謎で挨拶するのが、奇 かた謎で挨拶するのが、奇 かた謎で挨拶するのが、奇 かた謎で表したばか り、服装は鷗然モメンだが まだ板に着くとは言へない たが、それが「お嬢さん」 と言ふ事をしめして居る事 と言ふ事をしめして居る事 おつた位なのだから、資社 をにぼいと飛出して急に小さくならうとしても無理な 話だつた。あくせくする間 は合はず失策だらけで、さ うなると何もかも辛い。検 が、のどの所でぐると あつた位なのだから、 冏谷波津子 なのだから、資献に発出して急に、

はない。 世間はそんは滅慢なもので、中のと押品 大人扱ひにされるのは、 生氣分の抜けきらぬ時は、 大人扱ひにされるのは、 生氣分の抜けきらぬ時は、 大人扱ひにされるのは、 生氣分の抜けきらぬ時は、 れたら全くいゝ話だけれど れたら全くいゝ話だけれど れたら全くいゝ話だけれど

支那思 思想原始 の思想交流覺書

本子は孔子を揚乗したものである。老子は孔子を揚乗したものである。老子は孔子を揚乗したものである。老子の根柢が、即ち自然が、如何に孔子に於けるとは必ずしも當らないであら、たは必ずしも當らないであら、これにはおかは、道雲經を詳細に於て、より、人間と歴史とを考慮してある。これにはおかりほどのものである。これには孔子に於けるにはおかりほどのものである。これには孔子になた、よりは「賃すなくして語られてゐる。又は「賃すなくして化る」は、「賃」なくして記られてゐる。又 は、 定力 といっば既に一言した如く、この再者はその人生觀と國家觀とに於て、立場こそ遠へ、言ふべくんば場こそ遠へ、言ふべくんば場こそ遠へ、可なあに負けるものか)のなあに負けるものか)のなあに負けるものか)のなあに負けるものか)のなあに負けるものか)のに眺あり、その劉後に終ては、途方もいふが如き、言はば、途方もない物の言ひ方をなしてゐる。

孟子の志ざす世界は玉道 も(孔子に比しては幾分鞘 道的であるごとは孟子と論 道的であるごとは孟子と論 語と比することによって獲 知され得よう)それば自然 の色彩が皆無とはいはぬが 多分に人爲的の嫌ひがある 後は孔子が褒家の狗ともな るに比し、毅然として志む 後は孔子が褒家の狗として志む なには孤高を守る、とい ふ風であった。即ち彼に於

本コトバ (五月號) (在 製造 (本) (大) (T)

こいふに何るべ は、 頚底堪へきれぬもので 藝消

れすする。 ・ 中ででは、 ・ 一ででは、 ・ 一般では、 ・ ででは、 ・ では、 ・ で

晋は私自身をも戦からとす ない ない ない を通つてだか私は知ら 私は百篇の詩に生命を興へ を開催めることも出来る なを開催めることも出来る だらう た場は私のにめに壁を金色 に塗りに来る。

地球はそこで終つてゐる 終色ががつたよく励く跡が をの縁にまで聞く嬪がつて るる

それは私が。 時の胎兒の後に離れてる からだ そして私は そして私は でるた

彼奴等には私が見えなかつ 通つたが

私は何處かへ頭を置き忘れ は常に出義する 上に廻轉する 存を空につないである

級生が、そつと手紙を靴の 女學生といふものは、藝術家を頗る崇拜する。表面は キャッ/ と騒いで、男の 任は直ぐ 憧憬にかは り易

部屋の中は無管だった

置

小 屋 0)

相神

生

撫

られる。が性格保優として奉げ の地で、アーサー、コルベール、ロンバート等は個々の 現烈な魅力を観せるが性格 保優とは言へない。ラムー すりしたことか。ロインズはで のグロード・レインズはで いた。今後どりいふものはさ程 いた。今後どりいふものに骨 いた。今後どりいふものに骨 いた。今後どりいふものに骨 いた。今後どりいふ風に彼 が折れる。曲線美や容貌に があれる。曲線美や容貌に ができた。ノーランは性格 ダイヤ街 王屋理髪院婦人部 電話 © 6244

電話②一六の五番

一十年

信用を賣る店

御用は澤山









さいましたが な、どうせとれも同じ は、どうせとれも同じ た。と

その上あれ程調つた際

がまた 一だの 人替付 も苦け

とこり てののわさ くられかん

志呂比 森

に相違

階がいい

秦飲暴食。慢性胃腹病

て、保食後六段殖用

あれ程烈しか

もある深度は行はれてゐるものでもある深度は行はれてゐるもので

食物の腐敗現象は健康な監督で

★腐敗性消化不良

(智能江原道) 金

た。殊に蓄意の時には、

手紙と共に「美飛わかもと」

のです。明順き服み

春の調子が脱

★慢性腸カタル

食物の停滞感を優えて食物が強っを排出し、脳内ガスの酸生多く。

お力は次第に渡へ戦闘盗殿の

ても、その後の手質を息った

後の手當を怠った

館の様な現象を呈します。

即ち動揺的な効果を主観とす

★醗酵性消化不良

便秘と下痢とが交互に現れます。 は胃の影画感、食迹不振等の外、 急性腸カタル

要通常性調力タルと

で病症が療及するといる原理をと 要通常性脳カタルといはれるも 要通常性脳カタルといはれるも

順静或ひは腐敗性消化不良を惹起

す。「いとして

自然にいろくな容然をなくして象を超してゐる元を先づ難してる

画の病気の本態について正しい認識を有つことが必

震戦し易いので、消化不良やちカタルがめつきりふ

した場合調賞な手筒を確し、

6

つてるる事が通例で、自秘、

★潰瘍性大腸炎

氣 3 治

度敗現象は一層助長されます。と 、細菌の分解作用が旺んになり

大阪カタルの一種として味る

りない。どんなものを 選んだらよいか?

へて行かうといよ野野豊街と、朝って行かうといよ野豚の海魚の治療はとし いよ病則療法のニッが事 無地に立脈した線膜(板)は臨みの があると、新しく物理と 病源療法の擡頭

漢の特長とする趣は、積極的に ふ薬用蔵に、なは敷殖の時

理力リペールは下記の新ル を放射を要せず内服の依底性を目的をして を放射を要せず内服のなに を放射を要せず内服のないでして を変すするとして を変するとして を変するとした。 を変するとして を変するとした。 を変すると、 を変するを、 を変するをでを、 を変するを、 を変するを、 を変するを、 を変するを、 を変するをでを、 をでを、 をでををでをでをでををでをでをでを

殺菌力が あるかし

根治するから

淋病は 根治するか」

療法 どは何か

★大膓粘膜分泌過剩症

大阪のカタル症状は左親著し

も、便中に特に多種の粘

副作用は

トラホーム (後ので置くと失明す) トラホーム (後ので置くと失明す)

×

の如き眼病に

に療治の 於て格段の相違があります。蓋し舊式眼薬と かに不快な眼病を治療し、

かに不快な眼病を治療し、疲勞を恢ニを減じ、眼中をサツバリさせ、迅ーを数回の點眼で、充血を除き、眼ヤスマイルの快よい殺菌消炎作用は一 れて、眼の疲労、充血に慢む方が少またギラく、する強い光線に曝らさまたギラく、する強い光線に曝らされまが増加し 眼。風" くありません。 お手當

科眼新

蓋し舊式眼薬とは効果に

總代理店 林式會配 玉置 商

(定價) 二十五錢。四十五錢

の字金ブイバレユミ 公公 に ドチナモ 債 格 ウゴナン は 対 サントントントン

普通飲食店も同様で、違反 者にはどしどし厳罰主義で 臨むことになつてゐるが、 臨むことになつてゐるが、 はれて好評である はれて好評である

五日以来富士町五六ブローカー北奥権(二七)ほか五名を留置極級裡に取調中でを八十圓乃至九十圓の綿布を八十圓乃至九十圓の綿布を八十圓乃至九十圓の綿布を八十圓乃至九十圓の綿布を八十圓乃至九十圓の綿布を八十圓乃至九十圓の綿布を八十圓乃至九十圓の綿布を入亡圓乃至十圓乃至十四十圓の綿布を設置が表面である。

南閣線々祭は二十三日から 三日間盛大に行はれ本年度 の種蒔きを終り昨年の収穫 のを禮と今年の五穀豐穣の が念を行び近郷農民により

神の機底を関ることになった 施療施薬を行ふが関婦分會 がは進療所を設け一般に がは施茶所を設け一般に がは施茶所を設け一般に

を會に滿

関都敷集衛業者によって奏 でられる銃後赤心譜三ッ でられる銃後赤心譜三ッ であれる銃後赤心譜三ッ 一線にある皇軍騎兵駆問 のため所屬國防編劇の 経役 にある皇軍騎兵駆問

統制違反檢學

々祭り

心譜三つ

(.L)

山山龙潮岩山海 正常正命常常

型上市出場の 主手が を受ける。 高を加しり) 高を加した。 。 のを加した。 。 のを加した。 の。 のを加した。 のをした。 。 のをした。 のをした。 。 のをした。 。 のをした。 。 のをした。 。 のをした。 。 のをした

三新遠(実出し)三新遠(実出し) 一角 鷹(をつたり) 白 鷹(をつたり) 小松山(海切り) 小松山(海切り)

立 錦藤布香 田 / 神 野谷川引山

双葉休傷の料 ・ 原京發剛通」双葉山は一 が再態化した等諸説約々 単を続つて左動骨後方捻線 が再態化した等諸説約々 単な が再態化した等諸説約々 単な があるが双葉山は一

山岩川山岩灣

はたき名を通知したが磐石許 はたき名を一類に高って西土後 を上げ正面に吊り出す。 を上げ正面に吊り出す。 を上げ正面に吊り出す。 を表してするを一類に高って西土後 に寄切る を上げ正面に吊り出す。 を表してなるやと言語の はたき名を摘し、 を表してもるやとである。 を表してものである。 を表してものである。 を表してものである。 を表してものである。 を表してものである。 を表してものである。 を表してものである。 はたき名を描してもる。 を表してものである。 を表してものである。 を表してものである。 を表してものである。 はたき名を描してもる。 を表してものである。 はたき名を描してもる。 を表してものである。 はたき名を描してもる。 を表にありを描してもる。 はたき名を描してもる。 はたき名を描してもる。 はたき名を描してもる。 はたき名を描してもる。 はたき名を描してもる。 はたき名を描してもる。 はたき名を描してもる。 はたきる。 はたる。 はたる。

五名龍大出金楼鶴寨旭鹿清积小入立備ツ新王・林・ケー島美ノ松入田州島岩山側湊湊名嶺里川洋川里山後野山

表を右手で突放せば名寄土 後下に倒る を質花(寄切り)男女川 佐賀左を左を差すや一気に 西土後へ寄切る 打出し六時七分 打出し六時七分

H

用引

は市公署並に房産と には市公署並に房産と なから不當な高値とな なるのでこの際断手荷 を加り、適正

本にしろ諸物資の運搬が 大震動の基準として、近く 房産手持ちの煉瓦一億三 所産手持ちの煉瓦一億三 所産手持ちの煉瓦一億三 所産手持ちの煉瓦一億三 所外とする濃緑で、この煉 さ で、近く の運送には一千豪(現在約 定 を負銀適正價格の全面的 の外とする濃緑で、この煉 さ で、近く の手動して七圓乃至八圓 す を関本のに鑑み、荷馬車運 から半載して七圓乃至八圓 す を関本のに鑑み、荷馬車運 の外とする濃緑で、この煉 さ で、この煉 さ

· 通野!經濟當局乘出」

國殉

軍

靈法

ふ護國般若寺

日

州河敵前渡河戦」】

開

「る素の

敷島區町會役

童か

を夏休用み

可愛

ゐる

白

選ばれる學童は「憧れの なる課題の綴方を がら募集して各校二名 変から募集して各校二名

出述に内地引揚げ等により 出、三異動があつたが、後 ではそれら、大の如く決定

文の石炭一順を倉庫へ運搬文の石炭一順を倉庫へ運搬文の石炭一順を倉庫へ運搬文の石炭一順を倉庫へ運搬文の石炭ー順を倉庫へ運搬でところにところが代金を支拂ふからと受中代金を支拂ふからと受中代金を支拂ふからと受中代金を支拂ふからと受中代金を支拂ふからと受中代金を支拂ったとったが後のまつり中央通署へ加後のまつり中央通署へが後のまつり中央通署へが後のまつり中央通署へが後のまつり中央通響へ

一篇一體の精神

帝國在鄉軍人會館では全國 を部管下では十二名の會員 を部管下では十二名の會員 ことになつた 助ち鞍山二名、安東一名、 京三名で地元新京の晴れ の三氏は○○分會副長、 の三氏は○○分會副長、 の三氏は○○分會副長、 の三氏は○○分會副長、 の三氏は○○分會副長、 京三氏表彰式

高過ぎる荷馬車運送賃

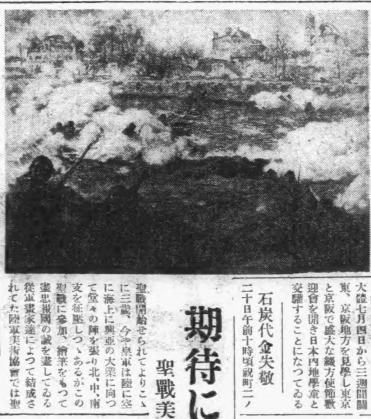
- 運送店業者から悲鳴

質ひたいと同組合代表はこの程首響經濟保安散へれこれでは運送店業者は立つ潮がないと上り放題れこれでは運送店業者は立つ潮がないと上り放題

適て

あるので巨額に上る見込で

正價格の實施方を嘆願し



聖職開始せられてよりこ、 に三歳、今や皇軍は陸に空 に海上に興亜の大梁に向つ で堂々の陣を張り北、中、南 で堂を征壓しつゝあるがこの 支を征壓しつゝあるがこの 変を征壓しつゝあるがこの を進取るが、續筆をもつて を重要家達によつて結成さ

関防實館は一日まで)
新京公開は来る二十八
新京公開は来る二十八

PHOTO STUDIO

既に大連、奉天に於て会開ので作品を満洲に持ち來りつて作品を満洲に持ち來りの関係から更らに海を液 看護婦式合格者 解目に亘つて行はれた看護 附日に亘つて行はれた看護 者十二名は二十日左の如く を表された 伊勢ミノル、島中ユキエ 中島明子、小原花子、最 明日コョ、三浦チョ、山崎 田コョ、三浦チョ、山崎 田田コョ、三浦チョ、山崎

引越荷物荷造

昌

圖

公

司

支术 店店

六五番O

運送こ荷

造

4)

0

店

大川博士、東京大川博士・東京大川野門の国義を解く「中郷市での大め来講」のため来講しているである。

末侠氏は二十二歳末長 新任

は二十日離任 前警察

滅洲生活必計 電務理事、悪い はゴルフ、響が は直、但しどと ちもさうたい

あたから、その方ならいま 自慢の方では、大連での二



から相當なものと があると があると があると

大学者によって奏 を続後赤心譜三ツ を続後赤心譜三ツ を続後赤心譜三ツ を一日夜代を示心譜三ツ を一日夜大陸が衝波を を一日夜大陸が衝波を を一日夜大陸が衝波を を一日夜大陸が衝波を を一日夜大陸が衝波を を一日夜大陸が衝波を を一日夜大陸が衝波を を一日夜大陸が衝波を を一日夜大陸が衝波を を一日ではこのである。 を一日である。 を一日である。 を一日である。 を一日である。 を一日である。 を一日の一世によって奏 を一日の一世によって奏 を一日の一世によって表 を一日の一世によって表 を一日の一世によって、 の音によって、 のるによって、 のるになって、 のるになって、 のるになって、 のるになって、 のるになって、 のるになって、 のるになって、 のるになって、 のるになって、 のるにな

を表して財産でしていると、たれないくらの他のこととなると、 巧みして知るでしざれと、 巧みして知るでしざれと、 巧みして知るでしてれた。 近路 は推り して知るでしているだいといふだ

一一点・気・の・ 類様なく一時小雨

0)

世標道具

3

藤陶器上

お茶 茶道具 店

みどり茶園

落新 成築 移 轉 御 挨拶

上候中の営業所及び車庫落成致し移轉仕候間相變らず御来東五條通り五番地にて營業中の處車庫狭隘の為め 命記のに

上石 ラック貨物運搬 高 井 八 大炭ガラ運搬付販賣 高 井 八 本 新京特別市東天街二二一番地 ·高 電話(2) 九人

聯合分會常任参事三橋康 それら、六月四日午後一時 より間院總裁宮邸に於て有 い賞が授興される筈である これがため前記田中、三橋 久松三氏は近く授興式列席 のため上京することになつ

石炭代金失敬

午前十時頃親町二ノ

期待

戦美術展の蓋

日に一萬數百の人を吞吐す 特内營業從事員の訓練週間に直つて課 後來構內營業從事員の訓練週間に直つて課 のであるが、春を追つて山 のであるが、春を追つて山 のであるが、春を追つて山 町鉄新京驛 從事員の増加、弘清會 架濃妥並に國都交通機 保從事員のサーヴスに 保從事員のサーヴスに なるに鑑み単に胴從事 あるに鑑み単に胴從事 たが出来ないとあつて とが出来ないとあつて とが出来ないとあつて とが出来ないとあつて

では、一位として人口にれが對策とし

柳京中央通 科醫院 视魯武樣業乳洲潘 七八三三・八八〇二③話電 へかるんいヨで度ア うヨも海ねい 感僕行じのか : 5 が家う 5 よは僕 110 なテ家 つモへ 綺:



郁法 田邊半大郎

官京

其他材料一式 備上,新 敷盤 後 疊表 表床替 務京職町三丁目十 見玉疊商 発報》二二九〇巻

目科業營

てし加 た内 50 を度と存じ 襟しま の御口に

ま料本哈尚に此永
す理日ふ料於度ら

からく休業中の相生でございます は一新寶に氣分の好い落付いた店と致した。 は上り改めて開店致しまず是非一處は店内 は一新寶に氣分の好い落付いた店と致した。 でこんざは千鳥組の經管でございます。 する。 があると同時に店内も大改造を加 でこんざは千鳥組の經管でございます。 ではずします。 ではずします。 ではずした店と致した。 ではずします。 ではずします。 ではずします。 ではずした。 でででででである。 でででででである。 ででででででいます。 ででででででいます。 でででででいます。 でででででいます。 ででででででいます。 ででいます。 ででいます。 ででいます。 でいまして。 の世界ででででいます。 でいます。 でいます。 でいまして。 の世界でででででいます。 でいます。 でいまな。 でいまな。 でいなな。 でいまな。 でいまな。 でいまな。 でいまな。 でいな。 でいな。 でいまな。 でいな。 でいな。 でいな。 でいな。

